



'97年サンダンス映画祭 監督賞・撮影賞・観客賞 受賞作品

モーガン・J・フリーマン監督
ブレندان・セクストン・サード第1回主演作

ハリケーン・クラブ

WRITTEN AND DIRECTED BY MORGAN J. FREEMAN. BRENDAN SEXTON III. "HURRICANE STREETS"
STORY BY SHAWN ELLIOTT. L.M. KIT CARSON. MUSIC BY PERTELA BURCH. COSTUME DESIGNER JAM PARRIS.
EXECUTIVE PRODUCERS DOUG BERSHEIM PRODUCED BY THEODORE SHAPIRO. EXECUTIVE PRODUCERS ENRIQUE CHEDIAK
PRODUCED BY L.M. KIT CARSON. CYNTHIA HARGRAVE. EXECUTIVE PRODUCERS NADIA LINDRELL. EXECUTIVE PRODUCERS GALE SIEDERHOFFER. GIL ROLLAND. MORGAN J. FREEMAN
CASTING BY MORGAN J. FREEMAN. ©1997 NIKKATSU COMPANY. ALL RIGHTS RESERVED.

思春期が、一番美しい時だと、誰にもいわせない。
そこは、夢の居場所。



メレナ「子供のころ、宇宙飛行士になるのが夢だった。
月がどんなか想像したことがある？」

マーカス「きっと寒いよ」

メレナ「地球はステキに見えるでしょうね。
宇宙から見えるのは地球のまわりの
雲と空と大陸と海だけですもの。
あなたの夢は？ 泥棒？」

マーカス「ちがうよ。僕の夢って何だろう？ 広い所に行きたい。
そこで何かを育てたり、作ったりしたい。
広い空間（スペース）がほしいだけなんだ」

メレナ「スペースって、クールね」

マーカス「最高だろうね」

ハリケーン・クラブ

ブレンダン・セクストン・サード / イザドラ・ヴェガ
監督: モーガン・J・フリーマン
脚本: モーガン・J・フリーマン / モーリー・マクワイア
製作総指揮: L.M. キット・カーソン / シンシア・ハークレーヴ
製作: キル・ホーランド
1997年 / アメリカ映画 / カラー / ビスタサイズ / 80分
配給: 日活株式会社
日活ホームページ <http://www.nikkatsu.com/>



サンダンス映画祭から輩出された期待の新人監督=モーガン・J・フリーマンが、新鮮な感覚で描いた、ニューヨークの今を生き抜こうとするローティーンの鮮烈な青春像。

◆大人たちに見捨てられた少年少女たちは、いつの時代も自分が置かれている閉塞状態から逃げ出すことを夢見て生きている。安息できる「スペース」は一体、地球のどこにあるんだろう、と。

◆トリュフォーの名作「大人は判ってくれない」から最近の「KIDS」へ、傷つきやすい思春期の少年が犯罪に手を染めていくローティーン映画は、社会環境の悪化にともない、その姿をクールに生々しく変化させている。そのなかに新たな希望のページを記すような、魂あふれるローティーン映画が登場した。いまや次代を担う逸材監督の発掘場となっているサンダンス映画祭で、観客賞、監督賞、撮影賞の3冠を獲得した、モーガン・J・フリーマン監督の衝撃のデビュー作だ。

◆舞台はNYのロア・イーストサイド。主人公は15歳の夏を迎えたストリート・キッド、マーカス。仲間たちと万引きを繰り返す彼の不安と絶望、夢と恋、そして脱出をめぐる切なくもビュアーな思春期ストーリーだ。マーカスは父親を亡くし、母親は服役中。バーを営む祖母のもとで育てられているが、彼の不安は増すばかり。彼の夢は、母親が出所したら、一緒に生まれ故郷のニュー・メキシコへ帰ること。が、彼の夢は次第にうち砕かれていく。そんななか、父親の虐待に怯える14歳の少女との出会いが、彼に新たな希望と旅立ちを決意させる展開だ。

◆少年マーカスの視線を通し、都市の物憂い雰囲気やドキュメンタルな映像でリアルに捉えられていくシャープな演出。彼が使うぜんそく用の吸入器も都市の閉塞状況をシンボリックに示す感じで、都市の澁んだ空気が一層彼にのしかかる。主人公には「ウェルカム・トゥ・ドールハウス」で注目されたブレンダン・セクストン・サードが、抑えた演技で思春期の不安を等身大で演じているのが印象的で、全米公開時も彼の体現するティーン像に多くの若者たちが共感した、といわれる。彼が大人たちが仕掛けたハードルを跳び越え、愛するメレナと列車で脱出するスリリングな展開は、90年代流の「卒業」といった趣。ただし、彼の先に「スペース」はあるのか。放心したような最後のマーカスの表情。彼の視線の先に危うい不安な未来を突きつけてくる。

◆共演の少年少女たちはいずれもキャリアの浅い新人ばかり。チップ役のデイヴィッド・ローランド・フランクは英国の舞台を経験しているが映画は2本目。ペニー役のカルロ・アルバンは「セサミ・ストリート」のレギュラー、デブのハロルド役のアントン・マックリンはTVCMの売れっ子だが映画は初出演、ルイス役のムツン・ガント、爽やかな少女のイメージを醸すメレナ役にイザドラ・ヴェガはいずれも映画初出演。脇をかためる大人たちは祖母役にウディ・アレンの「マンハッタン殺人ミステリー」「アメリカの災難」などのリン・コーヘン、メレナの父親役にスパイク・リーの「ドゥ・ザ・ライトシニング」のショーン・エリオット、母親役にインディ映画のベテランでハル・ハートリー作品などで知られるエディー・ファルコ。そして、「ウェルカム・トゥ・ドールハウス」でブス役を好演し、その後「54・フィフティ・フォー」などで活躍中のヘザー・マタラツがメレナの友だちアシュレー役でカメオ出演している。撮影はエンリック・ケティアックで、NYのロア・イーストサイド（川や橋の情景などのロケが効果的）をリアルな質感で捉えた映像も見ものだ。



多様なミュージックシーンから選ばれた、注目の個性的な音楽たち。

◆「ハリケーンクラブ」のドキュメンタルな映像に、いまの若者の気分を吹き込んでいるのが、若手のロックバンドの音楽で構成したノリのいいサントラ。ちょっとワイルドでドライブ感のある楽曲はNYの街にピッタリ。挿入曲は、若者の支持を受けた新しいグループたち、ロック&ポップス、テクノ・ロック、ヒップ・ホップと多彩な曲が並んでいる。

◆中でもMARCY PLAYGROUNDの「SEX&CANDY」や、ATARI TEENAGE RIOTの「ATARI TEENAGE RIOT」などはMTVでのビデオクリップが全米で話題になり、特にATARI TEENAGE RIOTは、デジタル・ハードコアの先駆として、日本のアーチスト達にも強い影響を与えている。

◆そのほか、主人公のマーカスが自転車でNYの街を走るシーンには、ピージーズでお馴染みの映画「サタデーナイト・フィーバー」の収録曲「ステイン・アライヴ」を、SUPPLEがルーズなアレンジでカバーしている。都市で生き抜く少年の物憂さを表現してオリジナルをアイロニカルに料理したこの1曲は、聞き逃さない。

NYの大通りを風のように駆け巡るストリート・キッズたち! サンダンス3冠の衝撃!!

9月18日(土)よりロードショー!! 【10月1日(金)まで】

連日 1:00 2:50 4:45 6:40

特別鑑賞券1500円好評発売中!!

当日/一般1800円、学生1500円、高校1300円、中・小・シニア1000円

シネ・ヌーヴォ
地下鉄中央線「九条駅」6番出口下車
大阪ドーム方向へ徒歩2分
TEL06-6582-1416

地下鉄中央線		→本町	
九条駅			
←大阪港	ナルド	オゾン	6番出口
	シネ・ヌーヴォ	パチオコガ	商店街
	大阪ドーム		アケド